

富士山に見守られ、誓う愛♪恋人の聖地で鳴らそう「幸せの鐘」 ＜伊豆の国パノラマパーク＞【伊豆の国市】



ロープウェーから、眺める雄大な富士山

[関連写真を見る](#)

昔から温泉地として有名な伊豆長岡温泉にある＜伊豆の国パノラマパーク＞。標高452メートルのかつらぎ山山頂と山麓を結ぶロープウェーに乗り、のどかな田園風景や伊豆長岡温泉街を眺めていると、目に飛び込んでくるのが雄大な富士山。まさに、富士山と駿河湾の絶景を独り占めできる至福の時。

空中公園＜スカイガーデン＞と名付けられたかつらぎ山山頂に降り立つと、すぐに絶好の撮影スポットの「富士山展望デッキ」がある。四季折々、違った富士山の魅力を楽しめると好評で、素晴らしい景色をカメラに収めようと、たくさんの人でにぎわうエリア。隣にある「絶景富士見の足湯」は、日頃の疲れやトレッキングの疲れを癒やすのにオススメ。日本一の富士山を見ながら入る足湯は極楽そのもの。しばし、時間のたつのを忘れ、足湯を楽しみたい。

まずは、葛城神社を参拝。かつらぎ山は、「葛城山神」を祭り、災厄除去の神として、昔からたくさんの地元の人々が訪れているパワースポット。かつて、ロープウェーがない時代、「かつらぎ信仰」と呼ばれる人たちは、麓の町から何回も足を運んだという。今も、徒歩で登ることができる。※ロープウェーは、片道利用可能

「山頂展望台」に登ると、まさに360度の大パノラマ！富士山、駿河湾、箱根、伊東、修善寺をはじめ、天気良ければ南アルプス連峰も見える。

さらに進むと、第2のパワースポット「百体地藏尊」がある。鎌倉時代から「導き地藏」としておかれ、現在は105体。長寿、健康、大病平癒、良縁、子宝祈願、厄除け、進学成就、金運など、県外からも願掛けに訪れる人が多いのが特徴。※願掛け地藏と、地藏にかけるよだれ掛けは、売店とみはらし茶屋で販売

さえずりの丘展望台へ続く「ボードウォーク」は、夏は新緑、秋は紅葉した木々のトンネルを、木漏れ日を浴びながら歩けると老若男女問わず人気のスポット。敷かれた枕木は、滋賀県の近江鉄道で使用されていたものだという。

森林浴をゆったり楽しんだら、いよいよ第3のパワースポット「恋人の聖地・幸せの鐘」へ。願いごとを心で唱えながら、静かに鐘を鳴らそう。富士山をバックに恋する二人で鐘を鳴らせば、より愛が深まるとか。鐘を鳴らした後は、願いを書いた絵馬を奉納すれば、より効果的？！

山頂でぜひ食べて欲しいのが、みはらし茶屋にあるかつらぎ山名物「焼きだんご」。富士山の溶岩石で焼いた団子は、富士山パワーが入り、まさしく最強パワーフード！他にあんみつなどの甘味や、軽食もある。その他、子どものアスレチック広場、子犬の遊び場などのアクティビティーもあり、ファミリー客や、ペット連れに人気。お土産も、パワースポット関連商品の他、富士山グッズ、オリジナル商品など豊富な品ぞろえ。

山麓にあるバイキングレストラン「パノラマダイニング」では、伊豆の食材を使用したコーナーや、ライブキッチンコーナーなどがあり、静岡グルメが楽しめる。スイーツ女子のお目当ては「甘味の花道」のチョコレートタワー。※テラス席はペット同伴可

営業部・丸山秀和さんは「4月中旬から、5月上旬に行われるツツジ祭り開催時には、山頂付近がピンク色に染まり、富士山とのコントラストが最も美しい季節。自然を生かした施設なので、天候により富士山が見られない日でも、季節の花など楽しめるように工夫している。最近は、トレッキングを楽しむ人も増えている。初級～中級程度なので、ハイキング感覚で登れると人気」と話す。

ロープウェーに乗った瞬間から始まる片道約7分のショートトリップ。伊豆から見る雪を抱いた富士山と、駿河湾の海の色に魅了された。山頂でもらった「幸せ気分」のおすそ分けをしようと、絵ハガキと切手を買って、山頂ポストから投函。

「また、来るね」・・・下山しながら、思わずつぶやく。これも、かつらぎ山パワーのなせる業かもしれない。(M)

◆施設名：伊豆の国パノラマパーク

◆ロープウェー営業時間：午前9時～午後5時10分（2月16日～10月15日）、午前9時～午後4時40分（10月16日～2月15日）

◆住所：伊豆の国市長岡260-1

◆電話：055-958-1525

◆ロープウェー料金（往復）：大人（中学生以上）1400円、小人（1歳～小学生）700円 ※片道料金 大人（中学生以上）800円、小人（1歳～小学生）400円

◆年中無休

◆駐車場無料